

## 久米川町循環の実証運行における収支状況・利用状況の判定

### 1 コミュニティバス運行改善ガイドラインの流れ

久米川町循環は現在実証運行中であり、ガイドラインにおける『実証運行(改善運行への移行・継続終了)』の段階にあたる。

本日の報告内容は下記に記載の通り、実証運行中の実施内容、実行運行中の調査・分析であり、この結果を基に本日の地域公共交通会議において改善運行実施の可否を協議する。

<p><b>事前準備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運行状況の把握・評価</li> <li>地域によるニーズ把握、市への相談</li> <li>地域組織の設立</li> </ul>	
<p><b>改善計画の作成(申請)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運行経路案の検討、市への申請</li> <li>改善計画素案の作成</li> <li>需要調査の実施・分析・事業採算性の検討</li> <li>改善計画書の作成</li> <li>地域公共交通会議での協議(実証運行実施の可否)</li> </ul>	
<p><b>実証運行(改善運行への移行・継続・終了)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実証運行の準備</li> <li>実証運行の実施</li> <li>実証運行中の調査・分析</li> <li>地域公共交通会議での協議(改善運行実施の可否)</li> <li>改善運行の準備</li> </ul>	<p>本日の報告内容</p>
<p><b>改善運行(継続・取消)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>改善運行の実施</li> <li>運行継続に向けたサポート(調査・分析)</li> <li>地域公共交通会議での協議(改善運行継続の判断)</li> <li>改善運行後の利用促進</li> </ul>	<p>2014年10月31日 (本日協議)</p>

## 2 久米川町循環の実証運行の内容

久米川町循環においては、各種調査から把握した利用状況や地域のニーズをもとに、より利用しやすいサービスとなるようにダイヤ変更が行われている。

### 【 平日・土曜運行の変更】

通勤・通学に利用しやすい「朝時間帯の増便」(4便 5便) 朝増便に伴い昼時間帯を減便(4便 3便)

### 【 平日・土曜運行の変更】

東村山駅で「新秋津駅・多摩北部医療センター方面のコミュニティバスに乗り換えしやすい」ダイヤに調整(概ね5~10分で乗り換え可能)



### 【 休日運行の変更】

運行時間帯を買い物・余暇活動に利用しやすい「昼中心の運行」に変更(7~18時台 9~16時台)  
運行時間帯の変更に伴い減便(13便 10便)

図 2-1 コミュニティバス『久米川町循環』の運行改善の概要

表 2-1 コミュニティバス『久米川町循環』の改善計画の運行内容

	現在	改善計画
運賃	100 円 / 回	同左 ただし、2014 年 6 月の運賃改定より現金・180 円、IC カード・175 円に変更
運行便数	【平日・土曜・休日】13 便/日	【平日・土曜】13 便/日 【休日】10 便/日
運行時間	【平日・土曜・休日】 7～9 時台(4 便) 12～13 時台(4 便) 16～18 時台(5 便)	【平日・土曜】 7～10 時台(5 便) 12～13 時台(3 便) 16～18 時台(5 便) 【休日】 9～11 時台(5 便) 14～16 時台(5 便)
運行車両	小型バス	同左
運行区間	東村山駅東口 久米川辻 野行 通り入口 久米川辻 野際通り 北 東村山駅東口	同左
その他		東村山駅で、多摩北部医療センター・新秋津駅方面のコミュニティバスと乗り換えしやすいダイヤに(概ね 5～10 分で乗り換え可能)

### 3 利用状況について

実証運行中の利用者数を前年度と比較すると、2014年3月は利用者数が増加(約5%)していたものの、その後は低下しており、また2014年6月の運賃値上げ後はおよそ8割弱に低下している。

ただし運賃改定による利用者数減少程度を、その他の路線と比較すると久米川町循環は概ね良好な利用者数となっている。

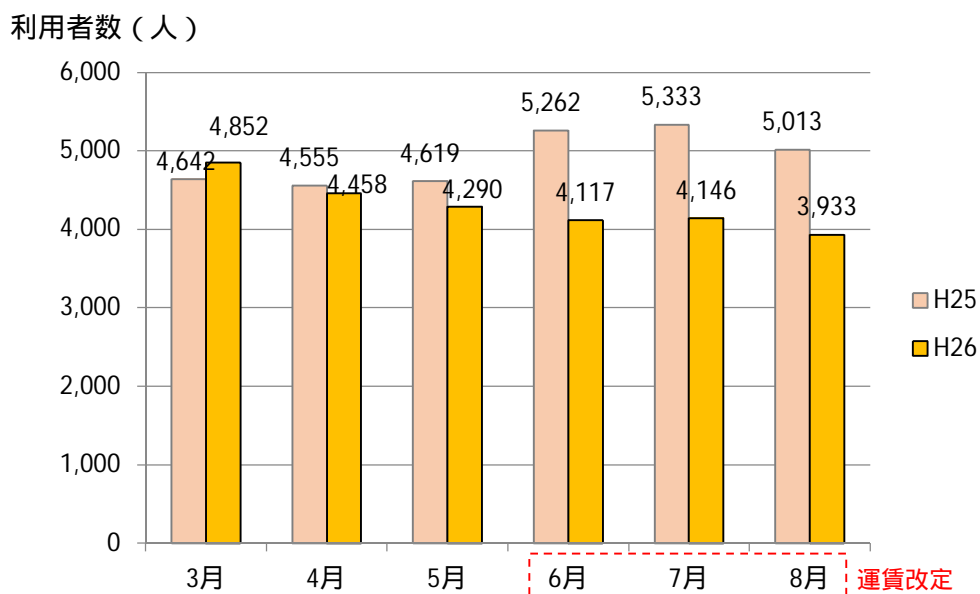


図 3-1 実証運行中の利用者数(前年度・今年度)

利用者数の前年度比（％）

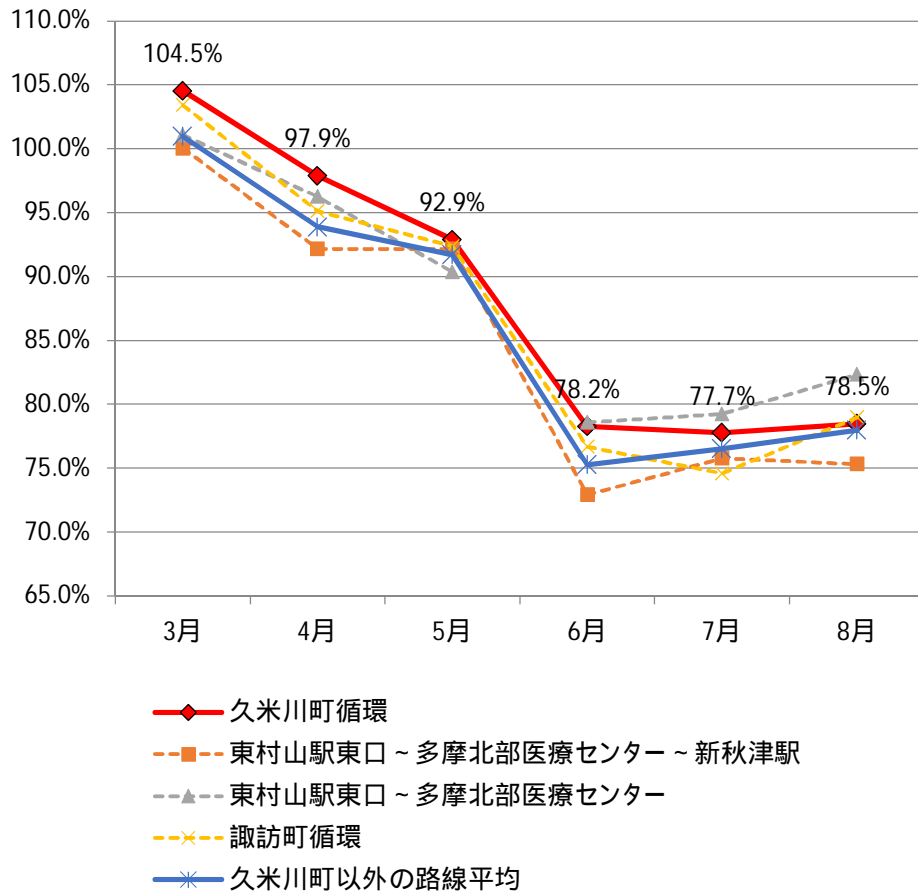


図 3-2 実証運行中の利用者数の前年度比推移

東村山駅東口～医療センターは、6月以降、銀河鉄道から西武バスへと運行事業者が変更。

## 4 収支状況について

実証運行における収入額と支出額から収支率を算定すると、43.2%となり、H24 年度実績値を上回る結果となった。

ただし6月からの運賃値上げは、利用者数の減少と1人あたり収入の増加につながることから、収支率についても大きな影響を与えている。そこで、運賃値上げの影響を取り除いた形での収支率について推計についても試行することとした。

推計にあたっては、久米川町循環以外の利用者の減少率を算出し（表 4-3）、運賃値上げがない場合の久米川町循環の6～8月の利用者数を推定する（表 4-5 上部）。次いで H24 年度久米川町循環の実績より、利用者1人あたりの収入を算出し（表 4-4）これを先ほどの推定利用者数に掛け合わせることで、運賃値上げがない場合の6～8月の収入額を推計する（表 4-5 下部）。

以上の推計の結果、収支率は36.7%となり、運賃値上げがない場合でも H24 年度実績を+1.6%増加となった。

表 4-2 久米川町循環の改善後の収支（1日あたり）

	H24 年度実績	実証運行時 実績値	増減 (変化率)
収入額 (円/日)	14,104	16,908	2,804 (+19.9%)
支出額 (円/日)	40,143	39,158	-985 (-2.5%)
収支率	35.1%	43.2%	8.0%

表 4-3 久米川町循環以外の利用者数の前年度比

	利用者数(久米川以外)		
	H26	H25	前年度比
6～8月	78,345	102,327	76.6%

表 4-4 H24 年度・久米川町循環の利用者1人あたり収入

税引後収入額(円)	5,063,333
年間乗車数(人)	54,000
利用者1人あたり収入(円/人)	93.765



表 4-5 運賃値上げがない場合の久米川町循環の収入額推計

6～8月利用者数 実績値(人)	久米川町ルート以外の 運賃値上げに伴う 利用者数減少率(%)	運賃値上げがない場合の 利用者数推定(人)
A	B	$C = A \div B$
12,196	76.6%	15,929

利用者1人あたり 収入(円/人)	運賃値上げがない場合の 税引後収入(円)	左記の1日あたり
D	$E = C \times D$	$F = E \div 92$
93.765	1,493,583	16,235

表 4-6 久米川町循環の改善後の運行収入推計値

	H24 年度実績	実証運行時 実績値	実証運行時 運賃値上げがない場合 の推計値
利用者数 (人/日)	150	140	160
支払額 (円/人)	94	121	89
収入額 (円/日)	14,104	16,908	14,355
支出額 (円/日)	40,143	39,158	39,158
収支率	35.1%	43.2%	36.7% (+1.6%)

支払額について6～8月は93.765円を用いているが、3～5月の支払実績が84円のため低下(回数券の駆け込み需要の可能性もある)。

収入額：税引後収入額

支出額：人件費・運送費の合計(運行改善費は含まない)

## 5 評価結果について

改善運行後、利用者数は減少し、収支率は8%増加したが、運賃値上げによる影響が大きい。

他路線の値上げによる利用者の減少を加味して、運賃値上げがなかった場合の利用者数、収入、収支率を確認した。

その結果、収支率は36.7%と前年度より1.6%改善している。

これらを踏まえて、今後、改善運行への移行要件が満たされていると判断できる。

< ガイドラインにおける改善運行への移行要件 >

実証運行開始から半年間の収支率が前年度以上を満たす場合

収支率 = 運賃収入 ÷ 運行経費（初期導入費用を含まない経常経費）

## 6 今後について

11月中旬に、沿線住民を対象に「アンケート調査」を実施して、乗り換え等の改善内容に関する利用状況、今後の利用意向、改善要望を確認予定。

今回の実証運行で、「一定程度の収支改善」がみられたが、更なる改善に向けて、停留所位置等の見直しを検討する予定。



# 利用者サービスを仮に実現する場合

平成26年度 第3回 資料2

## ●運賃に直接関係する利用者サービス【1日乗車券】

	設定	メリット	デメリット
形態	紙 (現金払いのみ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>誰でも利用できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日付を記載する手間がかかる</li> <li>チケットの種類が増える 回数券(100円券・90円券)</li> </ul>
	IC	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペーパーレス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICカード所持者以外の方が利用できない</li> <li>他のIC1日乗車券と同日での二重登録ができない</li> <li>導入時のシステム変更に時間&amp;費用が非常にかかる</li> </ul>
利用	グリーンバスのみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>グリーンバス間を1枚で安く乗り継げる</li> </ul>	
販売	車内	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用したいときに購入できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>予約制ではない</li> <li>公共施設等で購入できない</li> </ul>
金額	500円	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワンコイン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助金増の可能性</li> </ul>

【参考】

$$\begin{array}{r}
 \textcircled{1} \quad 175\text{円} \\
 \times \quad \quad 3\text{回} \\
 \hline
 525\text{円}
 \end{array}$$

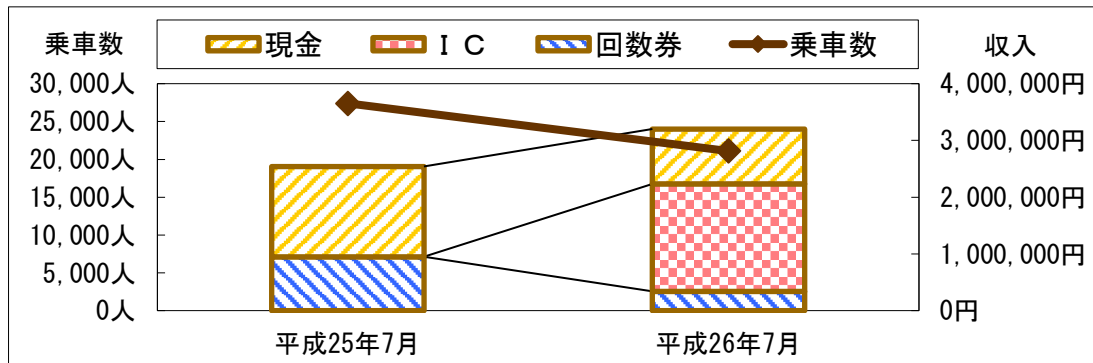
② 回数券1,000円(90円×12枚)

# グリーンバス乗車数と収入（7月実績比較）

平成26年度 第3回 資料3

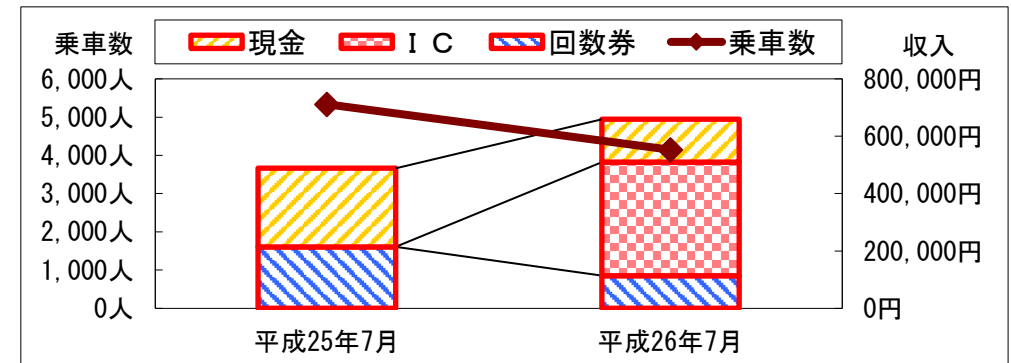
## 東村山駅東口～多摩北部医療センター～新秋津駅

	乗車数	現金	I C	回数券	収入計	7月の収支率
平成25年7月	27,406人	1,591,810円		950,476円	2,542,286円	54.0%
平成26年7月	21,110人	968,509円	1,893,283円	340,741円	3,202,533円	62.6%
前年度差	-6,296人	-623,301円		-609,735円	+660,247円	+8.7%
前年度比	-23.0%	-39.2%		-64.2%	+26.0%	



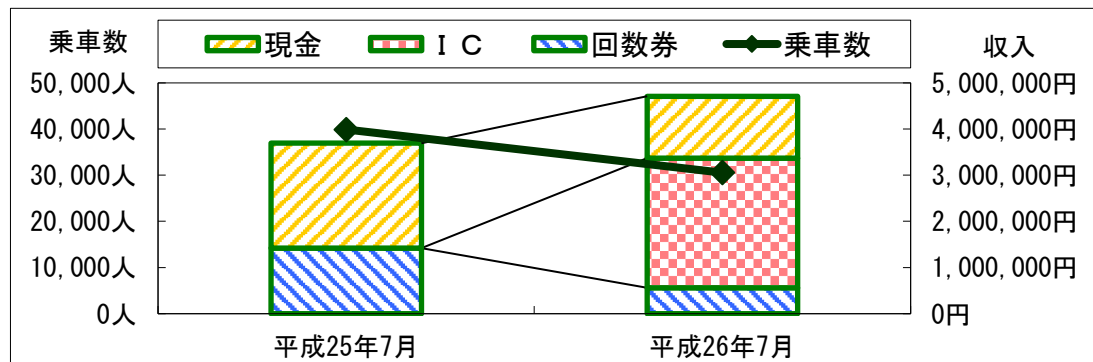
## 久米川町循環

	乗車数	現金	I C	回数券	収入計	7月の収支率
平成25年7月	5,333人	273,905円		214,286円	488,191円	41.3%
平成26年7月	4,146人	149,685円	395,562円	113,889円	659,136円	55.5%
前年度差	-1,187人	-124,220円		-100,397円	+170,945円	+14.2%
前年度比	-22.3%	-45.4%		-46.9%	+35.0%	



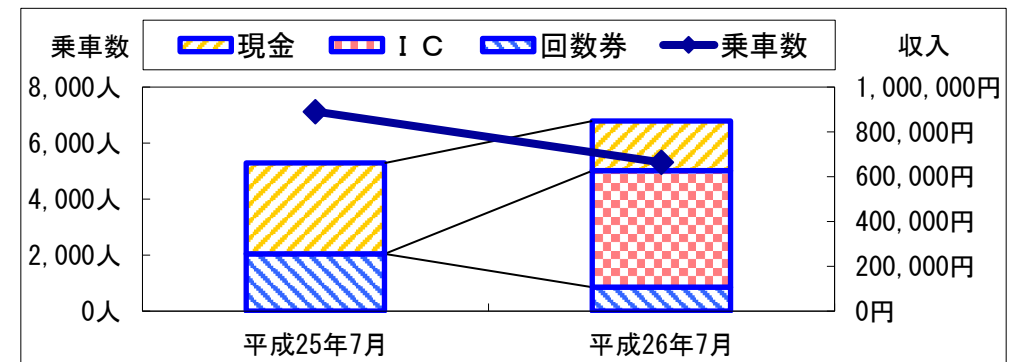
## 全路線合計（3路線4系統）

	乗車数	現金	I C	回数券	収入計	7月の収支率
平成25年7月	39,859人	2,271,239円		1,420,000円	3,691,239円	52.2%
平成26年7月	30,566人	1,340,129円	2,808,723円	561,111円	4,709,963円	62.4%
前年度差	-9,293人	-931,110円		-858,889円	+1,018,724円	+10.3%
前年度比	-23.3%	-41.0%		-60.5%	+27.6%	



## 諏訪町循環

	乗車数	現金	I C	回数券	収入計	7月の収支率
平成25年7月	7,120人	405,524円		255,238円	660,762円	55.8%
平成26年7月	5,310人	221,935円	519,878円	106,481円	848,294円	68.3%
前年度差	-1,810人	-183,589円		-148,757円	+187,532円	+12.6%
前年度比	-25.4%	-45.3%		-58.3%	+28.4%	



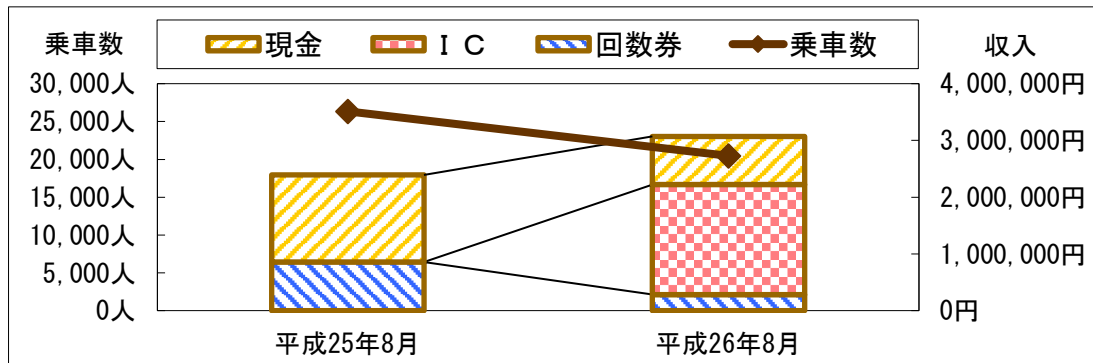
※現金・I C・回数券・収入計は、税抜表示。 7月の収支率は、収入計÷年間経費の1/2分の1（平成25年は実績、平成26年は見込）で算出。

# グリーンバス乗車数と収入（8月実績比較）

平成26年度 第3回 資料4

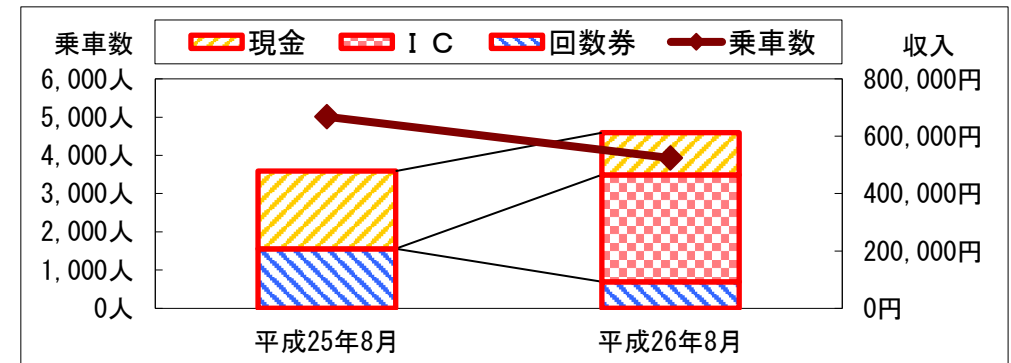
## 東村山駅東口～多摩北部医療センター～新秋津駅

	乗車数	現金	I C	回数券	収入計	8月の収支率
平成25年8月	26,336人	1,535,524円		857,143円	2,392,667円	50.8%
平成26年8月	20,461人	850,954円	1,936,366円	285,185円	3,072,505円	60.1%
前年度差	-5,875人	-684,570円		-571,958円	+679,838円	+9.3%
前年度比	-22.3%	-44.6%		-66.7%	+28.4%	



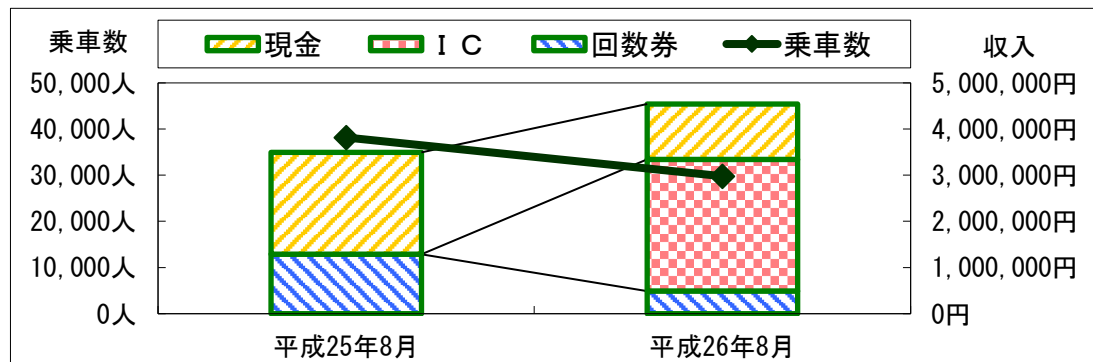
## 久米川町循環

	乗車数	現金	I C	回数券	収入計	8月の収支率
平成25年8月	5,013人	270,857円		207,619円	478,476円	40.5%
平成26年8月	3,933人	146,713円	372,901円	92,593円	612,207円	51.5%
前年度差	-1,080人	-124,144円		-115,026円	+133,731円	+11.0%
前年度比	-21.5%	-45.8%		-55.4%	+27.9%	



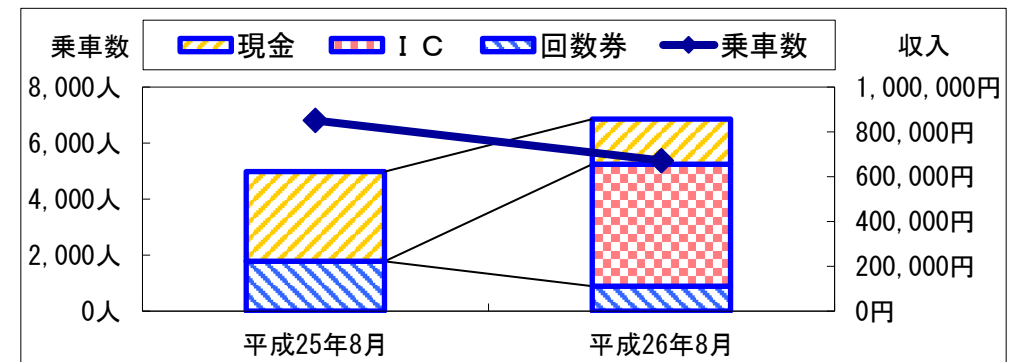
## 全路線合計（3路線4系統）

	乗車数	現金	I C	回数券	収入計	8月の収支率
平成25年8月	38,156人	2,206,952円		1,286,667円	3,493,619円	49.4%
平成26年8月	29,770人	1,198,861円	2,853,756円	488,889円	4,541,506円	60.2%
前年度差	-8,386人	-1,008,091円		-797,778円	+1,047,887円	+10.8%
前年度比	-22.0%	-45.7%		-62.0%	+30.0%	



## 諏訪町循環

	乗車数	現金	I C	回数券	収入計	8月の収支率
平成25年8月	6,807人	400,571円		221,905円	622,476円	52.5%
平成26年8月	5,376人	201,194円	544,489円	111,111円	856,794円	69.0%
前年度差	-1,431人	-199,377円		-110,794円	+234,318円	+16.5%
前年度比	-21.0%	-49.8%		-49.9%	+37.6%	



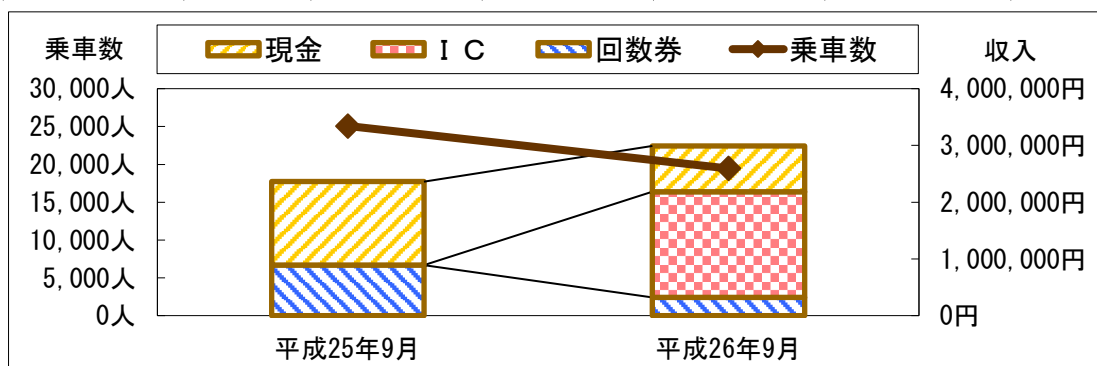
※現金・I C・回数券・収入計は、税抜表示。8月の収支率は、収入計÷年間経費の1/2分の1（平成25年は実績、平成26年は見込）で算出。

# グリーンバス乗車数と収入（9月実績比較）

平成26年度 第3回 資料5

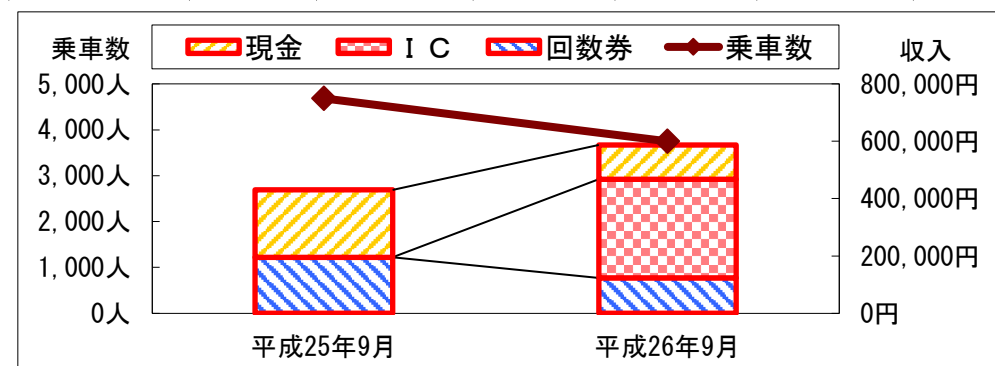
## 東村山駅東口～多摩北部医療センター～新秋津駅

	乗車数	現金	I C	回数券	収入計	9月の収支率
平成25年9月	25,066人	1,472,000円		890,476円	2,362,476円	50.2%
平成26年9月	19,471人	806,917円	1,863,981円	321,296円	2,992,194円	58.5%
前年度差	-5,595人	-665,083円		-569,180円	+629,718円	+8.4%
前年度比	-22.3%	-45.2%		-63.9%	+26.7%	



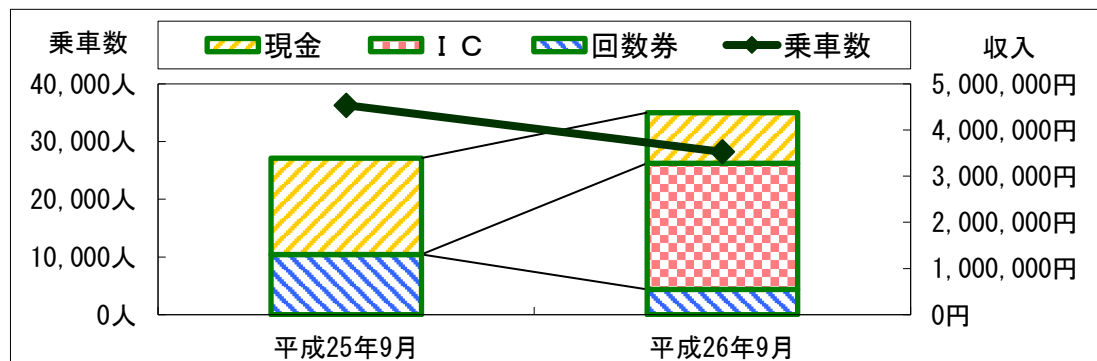
## 久米川町循環

	乗車数	現金	I C	回数券	収入計	9月の収支率
平成25年9月	4,685人	235,048円		195,238円	430,286円	36.4%
平成26年9月	3,750人	119,509円	344,490円	123,148円	587,147円	49.4%
前年度差	-935人	-115,539円		-72,090円	+156,861円	+13.0%
前年度比	-20.0%	-49.2%		-36.9%	+36.5%	



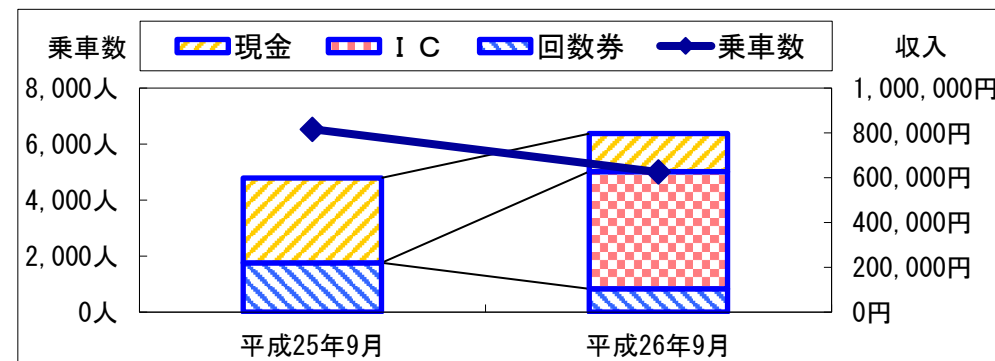
## 全路線合計（3路線4系統）

	乗車数	現金	I C	回数券	収入計	9月の収支率
平成25年9月	36,280人	2,086,191円		1,305,714円	3,391,905円	47.9%
平成26年9月	28,222人	1,095,407円	2,732,230円	548,148円	4,375,785円	58.0%
前年度差	-8,058人	-990,784円		-757,566円	+983,880円	+10.1%
前年度比	-22.2%	-47.5%		-58.0%	+29.0%	



## 諏訪町循環

	乗車数	現金	I C	回数券	収入計	9月の収支率
平成25年9月	6,529人	379,143円		220,000円	599,143円	50.6%
平成26年9月	5,001人	168,981円	523,759円	103,704円	796,444円	64.1%
前年度差	-1,528人	-210,162円		-116,296円	+197,301円	+13.6%
前年度比	-23.4%	-55.4%		-52.9%	+32.9%	



※現金・I C・回数券・収入計は、税抜表示。 9月の収支率は、収入計÷年間経費の1/2分の1（平成25年は実績、平成26年は見込）で算出。